

令和6年9月27日

オーバーツーリズムの解消に向けて実証実験を開始！

～登別駅と温泉の区間に特別車両を導入します～

道南バス、登別市、室蘭運輸支局などで構成される登別洞爺広域観光圏協議会は、春節時期におけるJR登別駅の観光客の混雑による問題（オーバーツーリズム）の解消のために、道南バスに特別な車両を導入する実証実験を実施します。

- 登別洞爺広域観光圏協議会は、オーバーツーリズムの解消に向けて、10月1日から12月1日の間に、登別駅から登別温泉の間を運行する道南バスの系統での実証実験を実施します。
- JR登別駅では、中国の旧正月にあたる春節の時期に、大きな荷物を持った外国人観光客が駅から登別温泉に向かう道南バスの車両に乗り切れないことを原因に、大勢の観光客や地元住民が、移動手段が無く駅に滞留する事態が発生していました。
- そこで、道南バスの輸送力を強化し、沢山の乗客と荷物の両方を、円滑な乗降によりスムーズに輸送することが可能かを検証します。
- 実験は、国土交通省の共創モデルプロジェクトの補助金を活用して行うもので、対象の系統の増便を行い、一部座席を撤去して荷物スペースを確保した車両の導入や、クレジットカードのタッチ決済の対応、運賃の均一化などを試験的に実施します。
- 取材可能日時、場所は以下の通りです。
【日時】10月1日（火）12時～14時
【集合場所】登別市観光交流センター ヌプル 北海道登別市登別港町1丁目4-9
【お問い合わせ先】 ※取材を希望される場合は事前にご連絡をお願いいたします。
担当：室蘭運輸支局 輸送監査担当 門間（モンマ） TEL.0143-44-3012